

## 令和4年度 全建賞受賞 「大源太川第1号砂防堰堤補強工事」

6月28日（水）にアルカディア市ヶ谷（東京都千代田区）で全建賞の表彰式が行われ、湯沢砂防事務所発注の「大源太川第1号砂防堰堤補強工事」が全建賞を受賞しました。

当工事は、登録有形文化財などに指定された歴史的価値の高い砂防堰堤の補強工事であり、防災機能及び景観を維持した状態で工事を実施するとともに、湯沢町と連携して観光施策も推進したことが、高く評価されました。

なお、補強工事で整備した排水トンネルからの雄大な大源太川第1号砂防堰堤の景観をお楽しみいただけるよう湯沢町と準備を進めています。

### 令和4年度 全建賞

受賞事業：80事業（応募事業：267事業）

- |                                     |        |
|-------------------------------------|--------|
| (1) 異なる部門の事業が連携した取り組みの部（事業連携の部）     | ： 3事業  |
| (2) インフラ整備の事業又は施策の部（インフラの部）         |        |
| ① 災害復旧・覆工以外の事業又は施策（一般枠）             | ： 53事業 |
| ② 東日本大震災に係る復旧・復興事業特別枠（東日本枠）         | ： 10事業 |
| ③ 災害復旧・復興事業特別枠（災害枠）                 | ： 9事業  |
| (3) 特定のインフラに係わらない取り組みの部（特定インフラ以外の部） | ： 5事業  |



表彰式の様子



表彰状（左）と記念品の盾（右）



補強工事が完成した  
大源太川第1号砂防堰堤（上空から撮影）



排水トンネル吐口から見た  
大源太川第1号砂防堰堤

### 【全建賞とは？】

全建賞は、我が国の良質な社会資本整備の推進と建設技術の発展を促進するために設けられたものです。昭和28年（1953年）の全建賞創設以来、日本の社会経済活動を支える根幹的なインフラ整備やその時々々の国民ニーズに沿った幾多の取り組みに受賞がなされています。

### 【対象事業（又は施策）と審査】

国、都道府県、市町村、機構・公社等の機関において実施され、地方協会長より推薦された事業（受託を含む）、部門（道路・河川・都市・住宅・建築・港湾・鉄道）ごとに分かれて、国土交通省の各専門の担当者による予備審査を経て、さらにその後、大学や民間の学識者を中心とした委員による審査委員会を行い、のべ2ヶ月間におよぶ慎重な審査を経た選考が行われます。

### 【受賞実績】

昭和28年度表彰以降、毎年優れた建設事業を実施した機関に授与し、令和4年度表彰で70回目となった歴史と伝統ある賞です。初表彰以来、令和4年度表彰まで2,974事業が受賞されています。